

2016年1月13日

利用者各位

総合情報センター情報システム課

### Internet Explorer の旧バージョンサポート終了について

Windows パソコンで標準搭載されている Web ブラウザー（インターネットを閲覧するためのソフト）である Internet Explorer の旧バージョンサポート終了のアナウンスがマイクロソフトから出されています<sup>(※1)</sup>。これにより、2016年1月13日（日本時間）を過ぎると、ご利用の Windows の OS（オペレーティングシステム：Windows7、8.1 等）でサポートされている最新バージョンの Internet Explorer のみ技術的なサポート、及びセキュリティアップデートを受けられることになります。

マイクロソフトが提示している Windows OS と、それに対応する Internet Explorer のバージョンを表 1 にまとめます。

表 1 Windows OS とそれに対応する Internet Explorer のバージョン

Windows OS	Internet Explorer のバージョン
Windows Vista SP2	Internet Explorer 9
Windows Server 2008 SP2	Internet Explorer 9
Windows 7 SP1	Internet Explorer 11
Windows Server 2008 R2 SP1	Internet Explorer 11
Windows 8.1 Update	Internet Explorer 11
Windows Server 2012	Internet Explorer 10
Windows Server 2012 R2	Internet Explorer 11
Windows 8 (2016年1月13日でサポート終了)	Windows 8.1 へのアップグレードが必要

マイクロソフトホームページ<sup>(※1)</sup>より抜粋

マイクロソフトがサポートしていないバージョンの Internet Explorer を利用し続けた場合、脆弱性（ソフト上の問題点）が発見されてもマイクロソフトはその修正プログラムの提供はいたしません。そのため、悪意ある攻撃者から標的とされる可能性が高まります。Internet Explorer をメインに使われている場合は確認のうえ、適切なバージョンにしていたくことをお奨め致します。

※ 大学システムの Internet Explorer への対応状況は、2016年1月13日付掲載のお知らせ『Windows 10 へのアップグレードについて』の添付資料「Web ブラウザー対応一覧」をご確認ください。

以上

※1 マイクロソフトホームページ

<https://www.microsoft.com/ja-jp/windows/lifecycle/iesupport/>